

VI 隨 時 監 查

（ 工 事 監 查 ）

習志野市監査基準に準拠し、次のとおり監査を実施した。

第1 監査の概要

1 監査の種類

- (1)財務監査(地方自治法第 199 条第1項、習志野市監査基準第4条第1号)
- (2)随時監査(地方自治法第 199 条第5項)

2 監査の期間及び対象

期 間 令和2年 11 月 16 日から令和2年 12 月 21 日まで

対 象 習志野市新消防庁舎建設工事

(担当部課:政策経営部資産管理室新庁舎等建設本部)

3 監査を実施した監査委員

福 田 佐知子

清 水 晴 一

4 監査の範囲

監査対象工事に係る計画、設計、積算、契約、施工、環境保全等の技術的側面に関する
執行状況

5 監査の実施内容

工事監査は、技術的観点からの監査を主眼としているため、特定非営利活動法人建設技術監査センターに工事技術に関する調査を委託し、技術者の派遣を得て設計図書等の審査及び現場での実地調査をするとともに、関係者より説明を聴取して実施した。

6 工事の概要

(1)工事名称

習志野市新消防庁舎建設工事

(2)工事場所

習志野市鷺沼2丁目 379 番1の一部

(3)工 期

平成 31 年3月 20 日から令和3年 11 月 30 日

(4)施工業者

清水建設株式会社 千葉支店

(5)契約金額(消費税込み)

2,369,520,000 円

(6)進捗率(令和2年 11 月末現在)

55 パーセント

(7) 工事内容

① 消防庁舎

鉄筋コンクリート造 地上4階(M 階を含む) 基礎免震構造

建築面積 1,350.19 m²

延床面積 3,630.03 m²

② その他

駐輪場等: 自転車 20 台、バイク 20 台、自立式ホースリフター、自家給油設備等

③ 外構

消防活動スペース等

④ 解体

習志野市消防本部中央消防署、コンテナ倉庫等

⑤ 移設

防災倉庫等

第2 監査の結果

本工事の計画、設計、積算、契約、施工、工事監理、環境保全等を通して、書類及び現場の各調査項目とも全体的に適正・良好に執行されていると認められた。

なお、本工事に対する特定非営利活動法人建設技術監査センターからの技術調査の評価は次のとおりである。

総合評価

技術調査の結果は、以下のとおり全体的には書類及び現場の各調査項目とも概ね良好であると評価する。

個別評価

(1) 計画

ア 本工事計画の上位計画は、市の基本構想(平成 26～令和7年度)であり、具体的な施策を表す計画として前期基本計画(平成 26～令和元年度)が策定された経緯がある。

現在の習志野市消防庁舎は、昭和 53 年の建設から 42 年が経過し、耐震性不足のほか、内部壁面や開口部周辺の亀裂等が顕著に見られるほか、雨漏りが発生するなど老朽化が進んでいる。

このような消防庁舎における多くの課題を抜本的に解決するため、本施設は、前期基本計画の中で、大災害時に防災拠点や対策本部としての機能を維持する施設として、市庁舎と合わせて更新を進めることとされている。上位計画の位置付けに適合していると評価する。

イ 新消防庁舎の整備にあたっては、7つの基本方針を定めている。

本工事計画は、複雑多様化する災害・事故への対応や高度情報社会への対応、女性消防官の登用への対応といった将来に向けた諸問題の解決のために有効に機能する計画であると評価する。

(2) 設計

ア 施設整備にあたって定めた7つの基本方針に沿った設計となっている。

イ デザインビルド(実施設計施工一括発注)方式のメリットを活かし、工期短縮やコスト

削減を実現する設計となっている点进行评估する。

ウ 最新の IT 技術を活用した BIM を採用している。BIM は、コンピューター上に現実と同じ建物の立体モデルを再現して、そのデータを設計だけでなく施工や将来の維持管理にまで活用できる仕組みである。大いに生産性の向上に寄与したと評価できる。将来の維持管理にあたっても積極的に利用することが望まれる。

エ 動線計画においては、市庁舎及び消防庁舎利用者の利便性を考慮した計画となっている点进行评估する。

オ 耐震計画においては基礎免震構造を採用しており、十分な耐震性の確保ができている点进行评估する。

カ 電気設備設計については設計基準に基づき設計されており、省エネルギー、既設の市庁舎への接続等について十分な対応が行われている点进行评估する。

キ 機械設備設計については、自然エネルギーを利用した省エネルギー化と災害への十分な対応が行われている点进行评估する。

(3) 積算

積算基準、積算資料等の整備状況及びその運用は適切に行われていた。

(4) 入札契約

ア 一般競争入札については、市の財務規則等に従い、適切かつ公平に実施されている。

イ 落札率の高さが目立つ結果となっている。

ウ 代金支払いについては、契約書に基づき適切に実施されている。

(5) 監理

本来の監理業務のほか、工事受注者から提出された「技術提案書」の記載内容の実施状況も確認し、助言を行っている。

(6) 施工

施工管理関係の図書・提出書類の整備、設計と施工方法の一致、品質管理、各工事の管理者の配置、現場の安全管理及び工程管理等は、適切に実施されていた。

(7) 環境保全等

ア 周辺環境への保全は、適切に実施されていた。

イ 建設リサイクル計画に配慮していた。

ウ 廃棄物処理については、マニフェスト管理を行っていた。

